

九州歯科学会雑誌投稿規程

1. 本誌への投稿者は、全員本学会会員に限る。
2. 本誌は、歯学とこれに関連ある領域の総説、原著、症例報告、教育報告、トピックス、学会抄録、会報およびその他（資料など）を内容とし、投稿は他の刊行物に未発表のものに限る。
3. 論文はヒトまたは動物を対象とする場合にはヘルシンキ宣言 <http://www.med.or.jp/wma/index.htm>（以後の改訂や補足事項を含む）、その他の倫理規程を遵守し、所属研究機関等の関係する倫理委員会の承認を受けている研究であることを論文に明記しなければならない。
4. 原稿作成方法については、「投稿の手引き」を参照し、投稿に際しては、「論文投稿票」、「投稿原稿チェック表」、「承諾書」を提出する。いずれも九州歯科学会ホームページ <http://www.ac.auone-net.jp/~kds/> からダウンロードするか、学会事務局に請求する。
5. 投稿原稿の受理ならびに掲載順序については、編集委員会で審議し、原著、症例報告については複数の査読者の意見をもとに、編集委員会でその採否および掲載巻号を決定する。受理された論文については論文掲載証明書を発行する。
6. 本誌に掲載された論文の著作権（Copy right）は、本学会に帰属する。ただし、論文内容については著者が責任を負う。
7. 著者による校正は原則として再校までとする。
8. 誌面の統一により生じる論文の体裁の変更については編集委員会に一任する。
9. 本誌は年6回、偶数月の25日に発行する。各号の原稿締切日は発行2か月前、偶数月の20日とする。
10. 掲載料は依頼原稿を除き有料とする。ただし、刷り上がり10頁までは、学会が一定額の掲載料を補助する。なお、カラー印刷などの実費は、著者負担とする。
11. 別刷50部までは無料とする。

附則

1. 本規程は平成16年2月20日からこれを適用する。
2. 本規程は平成20年10月26日からこれを適用する。

原稿送付および問い合わせ先：

〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2-6-1

九州歯科大学内 九州歯科学会事務局

電話・FAX 093-571-9555

E-mail address kds@y7.dion.ne.jp

九州歯科学会雑誌投稿締切日、発行日のお知らせ

号	投稿締切日	発行日
1	前年12月20日	2月25日
2	2月20日	4月25日
3	4月20日	6月25日
4	6月20日	8月25日
5	8月20日	10月25日
6	10月20日	12月25日

「九州歯科学会雑誌」投稿の手引き

1. 原稿作成方法

- a. 原稿は3部（正1部，副コピー2部，ただし写真は正副とも元写真）を提出するものとする。
- b. 原則としてワープロを使用し，フロッピーあるいはCD-Rを提出する。ソフトは原則としてMicrosoft Word, Microsoft Excel, Microsoft Power Pointを利用する。
- c. 和文原稿は，A4判用紙を使用し，1頁32字×25行（12ポイント），横書きとする。句読点やカッコは，1字に数える。外国語原稿の場合は，A4判用紙を用い，ダブルスペースで印字する。和文ならびに外国語原稿とも，左余白を20mm，右余白を30mmとする。
- d. 原著，症例，総説には，研究目的，方法，結論など要点をまとめて，英文抄録（500語以内）ならびに和文抄録（800字以内）を作成し，本文とは別綴りとして添付する。記載形式は本文に準ずる。
- e. キーワードは3～5語とし，和文抄録，英文抄録の次にそれぞれ印字する。
- f. 本文
 - 1) 第1頁に表題，著者名，所属を記載する。
 - 2) 見出し（緒言，材料および方法，結果，考察，結論，引用文献など）は，各章の冒頭，行中央に記載する。
 - 3) 各章のはじまりは1行あけて見出しを書くこと。
 - 4) 各章内の区分け記号は原則として次の順とする。
I …… A …… 1 …… a …… 1) …… a) …… i)
 - 5) 数字はアラビア数字を用いる。
 - 6) 略字の使用法は次のとおりとする。
 - ・略字の後にピリオドを要しないもの：m, g, l, M, N, sec, min, hr, °C, %, pH, LD など。
 - ・m, g, l, M などの接頭語：k, d, c, m, μ, n, p, f など (cm, nm, kg, μg, dl, fM など)
 - ・略字の後にピリオドを要するもの：i.v., i.p., s.c., i.m., Fig., temp., wt. など。
 - ・和文原稿の本文では，時間の単位は msec を除き原則として日本語とする
 - 7) 本文中の引用文献には該当人名あるいは事項の右肩に片カッコで番号をつける。
記載例：国永（1914）¹⁾，永松ら（1964）²⁾，Nadayoshi（1969）³⁾，Tsuboneら（1972）⁴⁾
 - 8) 図（グラフ，写真など）および表の挿入箇所を本文原稿用紙の右欄外に朱書すること。
 - 9) 和文原稿は現代かなづかいで，学術用語のほかはなるべく常用漢字を用いる。文中の外国語は「カタカナ」または原綴とする。
 - 10) 文献の次に「責任著者への連絡先」として代表者氏名，郵便番号，住所，所属，Fax 番号，e-mail アドレスを記入する。責任著者とは論文に対する質問や別刷請求に対応できる著者を指し，大学院生単著の場合，著者以外に指導教授の連絡先を記入する。
- g. 引用文献の記載方法は次のとおりとする。
 - 1) 引用文献は本文末尾に一括し，引用順に番号をつけて記載する。
 - 2) 記載順序
 - 〔雑誌〕引用番号）著者名：論文表題，雑誌名 巻：通巻頁，西暦年。
 - 〔単行本〕引用番号）著者名：論文表題，書名（編集者名）上・下巻または巻数，版数，発行社名，その所在都市名，西暦年，引用頁。
 - 〔翻訳書〕引用番号）原著者名（原語で）：翻訳者名：翻訳表題，翻訳書名（編集者名）翻訳書の上・下または巻数，翻訳書版数，翻訳書出版社名，その所在都市名，翻訳書発行西暦年，翻訳書引用頁：原書名，原書の上・下巻または巻数，原書の版数，原書の発行社名，その所在都市名，原書発行年。
 - 3) 共著者名が10名を越える場合は，10名を列記した後，「他」または「*et al.*」とする。
 - 4) 引用論文掲載雑誌が未発行の場合は，掲載年の次に「印刷中」または「in press」と記す。また，投稿中であっても，まだ受理されていない論文は引用文献から除外する。
 - 5) 雑誌の略名は原則として日本自然科学雑誌総覧または日本医学雑誌略名表ならびに Index Medicus などによるものとする。
 - 6) 記載例
 - 1) 高山義明，高久田和夫，宮入裕夫：光弾性皮膜法を用いた義歯床の力学的検索，第2報 一様曲げモーメ

ントをうける上顎全部床義歯. 歯材器 8: 803-811, 1989.

- 2) Seghi, R. R., Johnston, W. M. and O'Brien, W. J.: Performance assessment of colorimetric devices on dental porcelain. J. Dent. Res. 68: 1755-1759, 1989.
- 3) 石川悟朗, 秋吉正豊: 口腔病理学 I. 永末書店, 京都, 1982, 425-429.
- 4) Fawcett, D. W.: A textbook of histology. 11th ed., W. B. Saunders, Philadelphia, 1986, 579-601.
- 5) 長谷川紘司: 治療計画, 最新歯周治療アトラス (木下四郎編). 医歯薬出版, 東京, 1983, 121-126.
- 6) Friedman, M. J.: Opaquers and tints with direct veneers, In: Esthetic composite bonding (ed. by Jordan, R. E.). B. C. Decker, Philadelphia, 1986, 157-175.
- 7) Steckelins, U., Veltmar, A. and Unger, T.: Role of brain angiotensin in cardiovascular regulation. J. Cardiovasc. Pharmacol. 19 (Supp. 6): S72-S79, 1992.
- 8) Goodman, L. S. and Gilman, A.: 藤原元始, 大森義仁, 吉利 和, 高木敬次郎, 上条一也監訳: グッドマン・ギルマン薬理書 下 第7版, 広川書店, 東京, 1988, 1857-1860: The pharmacological bases of therapeutics. 7th ed., Macmillan Publishing Co, New York, 1985.

h. グラフ, 表ならびに図について

- 1) グラフ, 表ならびに図は, 1枚ごとにA4判用紙サイズとし, 台紙の右下に刷上りサイズ (横または縦の長さ), 図 (または表) の番号および著者名を朱書する.
- 2) グラフの作成にソフト (Microsoft Word, Microsoft Excel, Microsoft Power Point) を使用した場合は完成図を提出する.
- 3) 原図をそのまま使用する場合は, 図中の文字, 数字, 記号, 網かけなどを除いたものを原図とし, 1枚ごとにA4判の台紙に貼り, その上に重ねたトレーシングペーパーの相当部位に文字などを記入する. あるいは, このトレーシングペーパーに代えて完成図を添付する. なお, グラフには輪郭線を記入しない.
- 4) 図の表題ならびに説明文は, 別個に一括して印字し, 抄録とともに別綴りとして添付する. 図のレイアウトについて特に希望のある場合は, 別紙に図示して添付すること.
- 5) 表はA4判用紙に印刷する. 表題は表の上に, 説明文は表の下に印字する.
- 6) デジタル写真 (解像度 300 dpi 以上, JPEG データなど) は1枚ごとにA4判用紙に印刷する. 埋め込みデータは劣化することから, 元データを添付すること.
- 7) プリント写真の場合, 1枚ごとにA4判の台紙に貼り, 台紙の右下に刷上りサイズ (横または縦の長さ), 図の番号および著者名を朱書する. 刷上りサイズ以上のサイズとすること. カラー写真は精度をよくするため, 極力ポジフィルムを提出すること.

i. 研究倫理について

- 1) 研究内容に患者の個人情報が含まれる場合は, 論文投稿に際して患者もしくはその法定代理人 (代諾者) に文書による承諾が必要であり, 研究実施に際し, 予め所属機関の倫理委員会の審査を受け, 論文中に許諾番号を記載すること.
- 2) 倫理委員会が設置されていない著者からの投稿論文の場合, 研究対象者に対し, インフォームドコンセントを得た旨の同意書を作成し, 対象者の署名を受けた同意書のコピーを添付すること.
- 3) 研究内容が「遺伝子組換え実験」または「動物実験」を含む場合, 研究機関の定める遺伝子組換え実験安全委員会または動物実験委員会の審査を受け, 論文中に許諾番号を記載すること.

- j. すべての原稿の右下に著者名を朱書し, フロッピーあるいはCD-Rなどのメディアには, 著者名, コンピューター機種名とソフト名を記載すること. なお, 本文, 英文抄録および和文抄録には Word データならびに txt データを添付すること.

2. 投稿票

- a. 投稿表は4部 (正1部, 副コピー2部, 事務局用1部) 作成し, 提出時の封筒に貼付するものとする.
- b. 筆頭著者ならびにその所属ならびに責任著者を必ず記入すること. なお, 責任著者の押印を忘れないこと.
- c. ランニングタイトル (和文は25字, 英文は半角50字以内) を記入すること.
- d. e-mail address を記入すること.

投稿原稿チェック表

(投稿原稿に添付してご提出下さい。)

標 題:

代 表 著 者 名:

所属(連絡先電話):

e-mail address:

- 著者はすべて本学会会員ですか。
- 原稿は3部(正1部, コピー2部, ただし写真は正副とも元写真)準備してありますか。
- 和文抄録ならびに英文抄録(英文標題, 著者名, 所属, 抄録)および図の表題, 説明文は, 本文原稿と別綴りにしていますか。
- 和文抄録・英文抄録にはキーワード(3~5語)が入っていますか。
- 著者名および所属の記載形式は本誌の例と同じになっていますか。
- 本文中の引用文献の記載形式は本誌の例と同じになっていますか。
- 引用文献欄の記載形式は規定どおりになっていますか。
- 引用文献欄の雑誌は正しい略名になっていますか。
- 図表の挿入箇所は本文原稿中に指定してありますか。
- 図(手書き)およびプリント写真の中に必要な文字または記号は, 直接記入せず, 図上に重ねたトレーシングペーパーに記入してありますか。
(文字または記号を図の中に直接記入した原稿を作成したい場合には, 刷り上がりの文字等の大きさを配慮し, 確認していますか。)
- 人を対象とする論文の場合, 被験者の人権保護に必要な配慮がなされていますか。(例えば顔写真の目隠し, 表中の患者氏名など)
- 図および写真の刷上り寸法を指定していますか。
- 図および写真は縮小(拡大)コピーして刷上りの大きさを確認していますか。
- 図および写真は縮小(拡大)コピーを添付していますか。
- その他, 投稿規定の各項目について再度確認して下さい。
- フロッピーあるいはCD-Rなどのメディアを準備していますか。
- メディアには他の不必要なファイルは入っていませんか。
- メディアには使用機種名, ソフト名を明記していますか。
- 文献の次に「責任著者への連絡先」として代表者氏名, 郵便番号, 住所, 所属, Fax番号, e-mailアドレスが記入されていますか。
- 貴稿に患者の個人情報が含まれる場合は, 論文投稿に際して患者もしくはその法定代理人(代諾者)に文書による承諾を得ましたか。
- 倫理委員会が設置されていない著者からの投稿論文の場合, 研究対象者に対し, インフォームドコンセントを得た旨の同意書を作成し, 対象者の署名を受けた同意書のコピーを添付していますか。
- 研究実施に際し, 予め所属機関の倫理委員会の審査を受け, 論文中に許諾番号を記載していますか。
- 貴稿が「遺伝子組換え実験」または「動物実験」を含む研究の場合, 研究機関の定める遺伝子組換え実験安全委員会または動物実験委員会の審査を受け, 論文中に許諾番号を記載していますか。